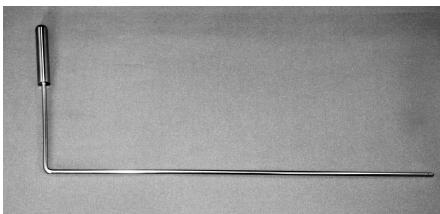


機械器具38 医療用鉤
一般医療機器 鉤 35105000

ホープ L字型リバーリトラクター

【形状・構造及び原理等】



材料 ステンレス鋼

＜原理＞

本品は、開創器に装着し肝臓の挙上に用いる。

＜洗浄・滅菌方法＞

1. 洗浄溶液に浸漬する。(浸漬時間や濃度については、洗浄剤の製造元の指示に従うこと。)
2. 洗浄液は、医療用中性洗剤を使用する。アルカリ性、酸性の洗浄剤を使用する場合には、残留物が残らないように純水にて十分にすすぎを行うこと。
3. 柔らかいスポンジでよく洗い、血液や微細組織片など、こびりついた成分を全て取り除く。
4. 洗浄剤の残留がないよう洗浄剤の残留がないよう蒸留水・脱イオン水で十分にすすぐ。
5. すぐに乾燥させる。
6. 高圧蒸気滅菌(オートクレーブ滅菌)またはエチレンオキサイドガス滅菌する。(時間、温度及び圧力の設定は、滅菌器の製造販売元の取扱説明書を必ず参照すること。)

オートクレーブ滅菌 プレバキューム式 134°C 5分 推奨

【使用目的又は効果】

軸様のハンドルを持つ手術器具で、内視鏡下手術時に肝臓を挙上し手術野を確保するために用いる。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者: 株式会社平田精機

〒273-0128 千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山2-10-17

TEL 047-386-2101

【使用方法等】

＜使用前＞

- ・本品は未滅菌品のため、使用に際しては【保守・点検に係る事項】を参照して、必ず洗浄を行い、所定の方法で滅菌する。
- ・手術前に【保守・点検に係る事項】を参照して、点検を行う。

＜使用方法＞

1. 本品のハンドル部を各種開創器に装着する。
2. 切開部から挿入し、肝臓を挙上する。
3. 先端部に設けた穴(Φ1)に糸を通して使用することもできる。

【使用上の注意】*

＜不具合・有害事象＞

本品を適切に使用しない場合、以下の不具合・有害事象が発生する可能性がある。不具合・有害事象が観察された場合は、速やかに適切な処置、措置を講ずること。

(1) その他の不具合

- ・本品の不適切な使用による破損、変形、損傷、腐食
- ・繰り返し使用による本品の疲労破損

(2) 重大な有害事象

- ・本品の不適切な使用又は破損による神経学的合併症、麻痺、手術による疼痛や軟部組織、内臓の損傷
- ・感染症
- ・手術による神経組織の損傷、血管の圧迫、周辺臓器の損傷

【保管方法及び有効期間等】*

- ・滅菌済の状態で保管する際には、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、滅菌有効期限を管理すること。

【保守・点検に係る事項】*

- ・使用前に外観を点検し、異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・使用後は、速やかに洗浄し、高圧蒸気滅菌またはエチレンオキサイドガス滅菌すること。
- ・洗浄にあたっては院内の規定に従い、また、滅菌にあたっては滅菌器の取扱説明書を必ず参照すること。